

町田市 S.C.「健康・生活アンケート」結果報告（抜粋）

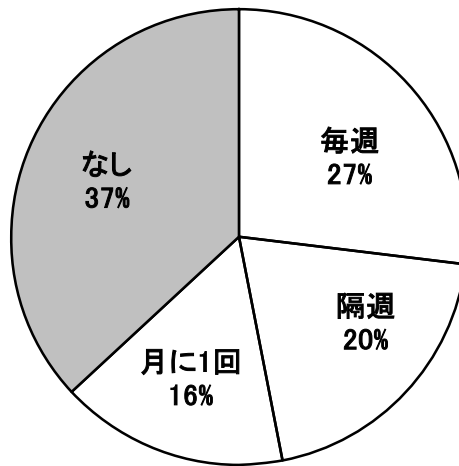
アンケート実施期間：24年1月27日～2月29日

平成18年度から全会員を対象に毎年実施している「健康・生活アンケート」の第7回(平成24年)の結果の一部をご報告いたします。ご協力ありがとうございました。

1. 会員の地域での活動

アンケートでは、会員の皆さんの「シルバー人材センター以外での活動」についても質問しています。平成24年の回答結果を見ると(図1)、会員の6割が町内会や趣味グループなどの地域活動に定期的に参加していました。また、これら地域活動への参加状況とシルバー人材センターでの仕事の量との間には特に関係がなく、地域活動と就業にバランスよく取り組む当センター会員の姿が浮かびました。

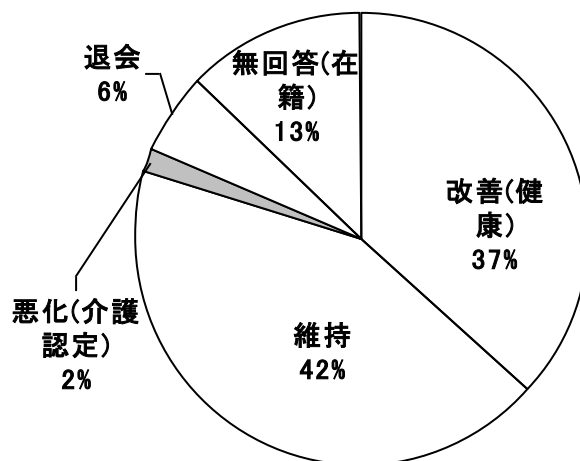
図1 シルバー人材センター以外での活動の機会(n=2,484)
(町内会・趣味グループ・老人クラブ・ボランティア等)



2. 二次予防対象層の健康変化

昨年(平成23年)のアンケート回答者2,666人のうち410人(15%)が、国の基準による「二次予防対象者」に該当しました。このうち、その後1年間に就業のあった304人の1年後を図2に示しました。結果、対象者の37%が改善し、2%が悪化しました。退会や無回答の会員の健康状態は不明ですが、全国統計では要介護認定になる割合は10%ですので、“生きがい就業”による介護予防効果の可能性を期待させる結果となりました。

図2 対象会員の1年後の健康変化 (n=304人*)



(分析：ダイヤ高齢社会研究財団)